

平成15年3月期 第1四半期業績概況

平成14年7月29日

上場会社名 **株式会社 クレスコ** (コード番号:4674 東証第1部)
 (URL <http://www.cresco.co.jp/>)
 問合せ先 責任者役職名 取締役管理本部長 (TEL:(03)5445-5011)
 氏名 波多腰 茂

1. 四半期連結損益計算書等の作成等に係る事項

- 財務諸表等の作成に際して準拠した基準 : (中間連結財務諸表規則)
- ・ 会計処理方法の変更の有無 : 無
 - ・ 中間決算等と異なる会計処理の有無 : 有
 - 固定資産の減価償却の方法
 - (1)有形固定資産 年度見込額のうち当四半期分を計上しております。
 - (2)無形固定資産 年度見込額のうち当四半期分を計上しております。
 - 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無
 - 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無

2. 平成15年3月期第1四半期の連結業績(平成14年4月1日~平成14年6月30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		当期(四半期)純利益	
	百万円	(%)	百万円	(%)	百万円	(%)	百万円	(%)
15年3月期第1四半期	1,910	18.8	176	-	149	-	109	-
14年3月期第1四半期	2,352	-	22	-	38	-	13	-
(参考)14年3月期	13,236		153		59		227	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
15年3月期第1四半期	15 57	-
14年3月期第1四半期	1 81	-
(参考)14年3月期	31 53	-

- (注)1.売上高、営業利益、経常利益、当期(四半期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同期増減率
 2.四半期決算の開示は、当第1四半期より実施しておりますので、前年同四半期の対前年同期増減率については記載しておりません。

【経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等】

当第1四半期(以下当期という)におけるわが国経済は、政府の景気底入れ宣言がなされたものの、足もとの景況感は依然として厳しい状況が続いており、前年度後半からのIT投資の抑制傾向は、いまだ回復の兆候がはっきりしないまま推移しております。

当社は本年4月より大幅な組織改革に取り組み新体制にてスタートいたしました。新設した営業統括部を中心に営業体制の強化を図り取り組んでまいりましたが、全般的な受注環境は依然厳しく、当初計画の達成には至りませんでした。

その結果、当期の連結業績は、売上高19億10百万円(前年同期比18.8%減少)、経常損失1億49百万円(前年同期 経常利益38百万円)、当期純損失1億9百万円(前年同期 当期純利益13百万円)となりました。

売上高について

売上高について事業別に見ますと、ソフトウェア開発事業は金融・流通関連分野では前年を僅かに上回ったものの、公共サービス関連分野では前年を下回ったためほぼ前年並みの実績となり、売上高は15億90百万円(前年同期比 0.9%増加)となりました。一方、マイコンシステム開発事業は、前年同期と比べ4億45百万円の大幅な減少となり、売上高は2億87百万円(前年同期比 60.8%減少)となりました。主な要因は、前期後半からの通信不況の影響から脱しきれず、携帯電話やPHSなどの通信ソフトウェア開発分野の受注高が減少したためであります。この結果売上高全体では、前年同期に比べ4億41百万円減少し19億10百万円となりました。

損益面について

損益面では、営業利益で前年同期と比較して1億99百万円の減少となりました。この主たる要因は、上記の売上高の落ち込みにより、稼働率が低下したことに加え、大幅な新卒者の採用増による人件費の増加、およびプロジェクト管理の強化策として事業推進本部を新設したことによる人件費および経費増などにより、販売費及び一般管理費が前年同期と比べ1億20百万円増加(前年同期比 44.1%増加)したことによります。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
15年3月期第1四半期	11,908	8,279	69.5	1,175 84
14年3月期第1四半期	10,037	7,183	71.6	985 01
(参考)14年3月期	9,079	6,405	70.6	909 62

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
15年3月期第1四半期	335	168	10	1,310
14年3月期第1四半期	487	209	43	885
(参考)14年3月期	245	4	559	816

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

当期の財政状態は前期末と比較して以下のとおりであります。

総資産は28億29百万円増加し119億8百万円となり、株主資本が18億74百万円増加し82億79百万円となった結果、株主資本比率は69.5%となりました。

増減の主なものとして、流動資産は4億7百万円減少しております。受取手形及び売掛金は14億91百万円減少し、現金及び預金4億63百万円、たな卸資産6億76百万円がそれぞれ増加しております。

固定資産は32億36百万円増加しておりますが、主に投資有価証券が34億18百万円増加したことによります。これは当社の出資先であります㈱ニウスが、この4月に東京証券取引所市場第2部に上場したことにより、当社が保有しております同社株式を時価評価したことによるものですが、当該株式の評価増加額は34億49百万円です。

負債の部ですが、流動負債は3億16百万円減少しておりますが、主に買掛金1億23百万円、賞与引当金1億61百万円それぞれ減少したことによるものです。

固定負債は12億71百万円増加しておりますが、主に上記㈱ニウス株式を時価評価したことに伴う繰延税金負債が12億71百万円計上されたことによるものです。

資本の部ですが、資本合計は18億74百万円増加しておりますが、これにつきましても主に㈱ニウス株式を時価評価したことに伴い、その他有価証券評価差額が19億85百万円増加したことによるものです。

(キャッシュ・フロー計算書)

営業活動によるキャッシュ・フローで3億35百万円増加しております。

これは、主に税金等調整前当期純損失で83百万円減少、売上債権の減少で14億91百万円増加、賞与引当金の減少で1億61百万円減少、仕入債務の減少で1億20百万円減少、未払消費税等の減少で41百万円の減少によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローで1億68百万円増加しております。

これは、定期預金の払戻しにより30百万円増加、有価証券の売却により75百万円増加、投資有価証券の売却により77百万円増加によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは10百万円減少しております。

以上の結果、現金及び現金同等物は4億93百万円増加いたしました。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況(平成14年4月1日～平成14年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
15年3月期第1四半期	1,675	154	124	82

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
15年3月期第1四半期	12,659	8,529

3. 平成15年3月期の連結業績予想(平成14年4月1日～平成15年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想 配当利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	5,500	220	150	- -
通期	12,800	450	253	35 93

(注)業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

【業績予想に関する定性的情報等】

第2四半期以降につきましては、景気の底打感を背景に受注環境も好転するものと予測しておりましたが、IT投資および通信需要の回復は下期以降にずれ込むものと考えております。このような環境の中で、第1四半期の結果および下記の理由を考慮し、去る4月22日に発表いたしました平成15年3月期における中間期、通期の連結および単体の業績予想数値を、下方修正することに致しました。

売上高について

中間期の連結売上高について見ますと、ソフトウェア開発事業では、前期末での受注高の減少に引き続き、第1四半期末においても前年同期比81.6%の受注高に止まっております。主要顧客からの各種引き合いはあるものの、厳しい受注環境下で受注確定までの期間が長くなり、結果として期初計画の売上高を下回るものと見込んでおります。一方、マイコンシステム開発事業における通信システム分野では、大型案件の受注確保などもあり好転の兆しもありますが、売上高への影響は大半が下期以降にずれ込むことが見込まれ、第1四半期の大幅な落ち込みをカバーできず、同様に期初計画を下回るものと見込んでおります。

以上のことから、中間期の連結売上高の予想につきましては期初計画を14億円下回る55億円と予想しております。

また、通期の連結売上高の予想については、中間期の売上高の減少を主な理由として128億円としております。

損益面について

上記の売上高の減少から、第2四半期におきましても稼働率の低下は避けられない見通しであり、利益面でも販売費及び一般管理費の増加分を吸収できるまでには至らないものと予測しております。

このような状況下において中間期の連結損益予想としては、経常損失2億20百万円、当期純損失1億50百万円を予想しております。さらに、通期の連結損益予想につきましては、中間期の予測に基づき、経常利益4億50百万円、当期純利益2億53百万円を予想しております。

尚、単体の業績予想数値の変更につきましても、上記の理由によるものであります。また、上記の業績予想の修正に伴い、中間配当につきましては、未定とさせていただきます。

当社グループは、今回修正した業績数値の達成に向けて、主要顧客とのアライアンス強化により受注機会の拡大を図り営業の成果を上げるとともに、さらなるコスト削減により、売上高の確保と収益力の向上に取り組んでまいり所存であります。

(参考2) 平成15年3月期の個別業績予想 (平成14年4月1日 ~ 平成15年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり年間予想配当金		
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中 間 期	4,900	210	135	(注2)	- -	- -
通 期	11,400	380	216	- -	10 00	(注2)

- (注) 1. 業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。
2. 中間配当につきましては、4月22日の決算発表の際に5円といたしましたが、現在未定のため記載しておりません。

四半期連結(要約)貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別 前第1四半期 (平成13年6月30日現在)		当第1四半期 (平成14年6月30日現在)		前 期 (平成14年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産	5,648,005	56.3	4,623,674	38.8	5,031,005	55.4
現金及び預金	1,038,909		1,371,589		907,897	
受取手形及び売掛金	2,126,913		1,489,038		2,980,764	
有価証券	422,543		230,591		305,801	
たな卸資産	1,835,155		1,113,522		437,339	
繰延税金資産	78,510		230,865		251,390	
その他	149,983		216,966		179,797	
貸倒引当金	4,011		28,899		31,984	
固定資産	4,389,607	43.7	7,285,057	61.2	4,048,082	44.6
有形固定資産	1,938,541	19.3	1,858,170	15.6	1,881,099	20.7
建物	720,286		694,335		701,875	
工具器具備品	262,532		208,439		223,734	
土地	955,041		955,041		955,041	
その他	680		354		448	
無形固定資産	208,303	2.1	283,753	2.4	286,556	3.2
投資等	2,242,763	22.3	5,143,133	43.2	1,880,426	20.7
投資有価証券	1,373,315		4,335,526		916,586	
敷金保証金	381,196		402,130		400,756	
繰延税金資産	171,295		68,408		234,799	
その他	386,182		392,114		383,330	
貸倒引当金	69,225		55,045		55,045	
資産合計	10,037,612	100.0	11,908,732	100.0	9,079,088	100.0

四半期連結(要約)貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	前第1四半期 (平成13年6月30日現在)		当第1四半期 (平成14年6月30日現在)		前 期 (平成14年3月31日現在)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
(負債の部)		%		%		%
流動負債	2,335,639	23.3	1,819,304	15.3	2,135,572	23.5
買掛金	1,324,717		869,727		993,100	
短期借入金	320,000		300,000		300,000	
未払金	307,754		178,191		161,148	
賞与引当金	203,397		240,557		402,210	
その他の	179,769		230,828		279,113	
固定負債	484,485	4.8	1,779,459	14.9	508,434	5.6
退職給付引当金	168,609		192,760		170,877	
役員退職慰労引当金	120,790		129,933		142,075	
預り保証金	195,084		185,760		195,482	
繰延税金負債	-		1,271,005		-	
負債合計	2,820,124	28.1	3,598,764	30.2	2,644,007	29.1
(少数株主持分)						
少数株主持分	33,509	0.3	30,430	0.3	29,742	0.3
(資本の部)						
資本金	2,514,875	25.1	2,514,875	21.1	2,514,875	27.7
資本準備金	2,998,808	29.9	2,998,808	25.2	2,998,808	33.0
連結剰余金	1,823,762	18.2	1,399,543	11.7	1,510,036	16.6
その他有価証券評価差額金	66,212	0.7	1,870,212	15.7	114,961	1.2
自己株式	87,255	0.9	503,901	4.2	503,420	5.5
資本合計	7,183,978	71.6	8,279,538	69.5	6,405,338	70.6
負債・少数株主持分及び資本合計	10,037,612	100.0	11,908,732	100.0	9,079,088	100.0

四半期連結(要約)損益計算書

(単位：千円)

科 目	前第1四半期 (自平成13年4月1日 至平成13年6月30日)		当第1四半期 (自平成14年4月1日 至平成14年6月30日)		前 期 (自平成13年4月1日 至平成14年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	2,352,466	100.0	1,910,992	100.0	13,236,896	100.0
売 上 原 価	2,056,538	87.4	1,694,089	88.6	12,369,262	93.5
売 上 総 利 益	295,928	12.6	216,903	11.4	867,634	6.5
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	273,014	11.6	393,429	20.6	1,021,155	7.7
営 業 利 益 又 は 営 業 損 失 ()	22,914	1.0	176,526	9.2	153,521	1.2
営 業 外 収 益	59,418	2.5	53,172	2.8	235,681	1.8
営 業 外 費 用	44,313	1.9	25,683	1.4	141,891	1.1
経 常 利 益 又 は 経 常 損 失 ()	38,019	1.6	149,037	7.8	59,731	0.5
特 別 利 益	-	-	77,878	4.1	15,161	0.1
特 別 損 失	19,458	0.8	12,674	0.7	336,171	2.5
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益 又 は 税 金 等 調 整 前 当 期 純 損 失 ()	18,560	0.8	83,833	4.4	380,741	2.9
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	4,867	0.2	4,340	0.2	55,297	0.4
法 人 税 等 調 整 額	2,479	0.1	20,232	1.0	202,689	1.6
少 数 株 主 利 益 又 は 少 数 株 主 損 失 ()	2,005	0.1	1,247	0.1	5,772	0.0
当 期 純 利 益 又 は 当 期 純 損 失 ()	13,219	0.6	109,653	5.7	227,577	1.7

四半期連結(要約)キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	前第1四半期 (自平成13年4月1日 至平成13年6月30日)	当第1四半期 (自平成14年4月1日 至平成14年6月30日)	前 期 (自平成13年4月1日 至平成14年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益 又は当期純損失()	18,560	83,833	380,741
減価償却費	36,152	39,692	159,870
売上債権の減少額	1,050,799	1,491,373	196,949
たな卸資産の増減額(は増加)	994,589	676,183	403,227
仕入債務の減少額	38,852	120,883	447,718
その他	166,411	314,658	259,316
小計	94,339	335,508	190,903
法人税等の支払額	395,218	274	443,667
その他	2,101	525	6,923
営業活動によるキャッシュ・フロー	487,456	335,759	245,840
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金払戻しによる収入	30,000	30,000	62,000
有価証券の取得による支出	9,124	-	21,152
有価証券の売却による収入	6,015	75,000	221,912
有形固定資産の取得による支出	32,483	7,465	122,784
有形固定資産の売却による収入	-	10,015	-
無形固定資産の取得による支出	50,967	14,761	163,348
投資有価証券の取得による支出	233,963	-	286,735
投資有価証券の売却による収入	150,000	77,004	375,866
その他	69,205	1,433	70,206
投資活動によるキャッシュ・フロー	209,729	168,368	4,449
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入による収入	20,000	-	610,000
短期借入金の返済による支出	-	-	610,000
自己株式の取得による支出	9,948	481	426,113
配当金の支払額	49,106	233	128,620
その他	4,591	9,721	4,821
財務活動によるキャッシュ・フロー	43,646	10,436	559,554
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	740,832	493,691	809,844
現金及び現金同等物期首残高	1,626,242	816,397	1,626,242
現金及び現金同等物期末残高	885,409	1,310,089	816,397

・部門別売上高・受注高及び受注残高

1. 部門別売上高

(単位：千円)

期 別 部 門		前第1四半期 (自平成13年4月1日 至平成13年6月30日)		当第1四半期 (自平成14年4月1日 至平成14年6月30日)		前 期 (自平成13年4月1日 至平成14年3月31日)	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
情報 サ ー ビ ス	ソフトウェア開発	1,575,565	67.0	1,590,338	83.2	9,616,818	72.6
	マイコンシステム開発	733,130	31.1	287,718	15.1	3,280,214	24.8
	ネットワークサービス	27,940	1.2	21,945	1.1	209,148	1.6
	計	2,336,637	99.3	1,900,002	99.4	13,106,180	99.0
商 品 販 売		15,829	0.7	10,989	0.6	130,716	1.0
合 計		2,352,466	100.0	1,910,992	100.0	13,236,896	100.0

2. 受注高及び受注残高

(単位：千円)

期 別 部 門		前第1四半期 (自平成13年4月1日 至平成13年6月30日)		当第1四半期 (自平成14年4月1日 至平成14年6月30日)		前 期 (自平成13年4月1日 至平成14年3月31日)	
		受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
情報 サ ー ビ ス	ソフトウェア開発	3,217,208	3,065,199	2,625,537	1,750,540	8,933,603	715,342
	マイコンシステム開発	891,213	376,903	648,945	573,184	3,273,351	211,958
	ネットワークサービス	57,344	112,137	31,458	19,513	136,414	10,000
	計	4,165,766	3,554,240	3,305,940	2,343,238	12,343,370	937,300